

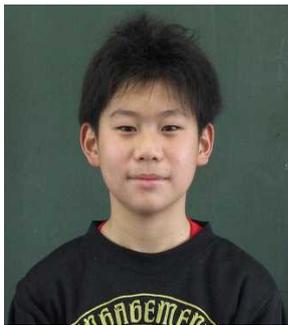
## 2学期終業式 2学期の反省と冬休みの抱負

2学きのはんせい

1ねん ○○ ○○○

2学きにがんばったことは、さんすうのきょうかしよにある「けいさんめい人」のたしざんです。まい日れんしゅうしたので、テストでこうかくすることができました。もうすこしががんばりたいことは、しゅくだいのかん字れんしゅうです。ていねいにかいて、はなまるをもらえるように、がんばりたいです。

ふゆやすみには、なわとびのあやとびをいっぱいとべるように、たくさんれんしゅうしたいです。



2学期の反省と3学期の目標

6年 ○○ ○

今年の2学期は、1学期にできなかった運動会をはじめ、いろいろな行事やイベントが行われることになってとても思い出に残るものとなりました。その中でも特に思い出に残ったことが3つあります。

1つめは、大里城物語の劇です。大里城物語の劇では、はじめに歴史を学び、どのようにして伊達軍を倒したのかを知りました。ぼくは、その歴史を感じながら殿様の矢田野氏を演じました。大里城物語の劇をみんなで協力して完成させたのがいい思い出です。

2つめは、持久走記録会です。持久走記録会では、自分のベスト記録を出すことができてとてもうれしかったです。練習はとても大変でしたが、やればできることを学びました。

3つめは宿泊学習です。宿泊学習では自分たちで率先して行動しました。先生方に教えられ前に時間を見て行動することができました。海での活動やキャンプファイヤーもいい思い出です。

次に3学期にがんばりたいことを発表します。がんばりたいことは2つです。

1つめは、算数です。ぼくは算数の文章問題が苦手なので、自主学習では多く取り組みたいです。

2つめは生活面で落ち着いた生活を送ることに心がけます。休み時間になると廊下でうるさくなったり走ったりしてしまうことがあったので、3学期は落ち着いた生活ができるように気をつけます。3学期のぼくをみなさん見てください。きっと変わったぼくを見ることができそうです。

3学期は小学校最後の学期なので、授業のまとめやいろいろな行事をしっかりとできるようにがんばります。

## ちょっと考えるお話



これから「クリスマスのプレゼントは○○がいいなあ」、「お年玉をもらったら○○がほしいなあ」と、子どもたちにとってうれしいことがたくさんあります。その中にスマートフォンやタブレットが欲しいと思っている子どももいるのではないのでしょうか。子どもたちは決まって「みんなもってるんだよー！」（一体、みんなとはどのぐらいのみんななのかわかりませんが）親も根負けして「みんな持っているんだったら」と思う時もあるかと思えます。

こんなお話があります。かつて徳川家康がまだ竹千代と言っていた幼年の頃、駿河の今川義元の人質でした。義元は部下に「(竹千代に) むごい教育をせよ」と命じました。部下が「むごい教育とは何ですか」とたずねたところ、「寒いときは暖かく、暑いときには涼くさせ、毎日うまいものを食べさせよ。大抵の子どもはダメになる」と言ったそうです。しかし、家康はダメになるどころか、お家再興という大きな目標を達成しました。「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし」という格言も家康は残しています。

「がまんする心」は子どもたちにとって必要なことだと私は思います。学校教育の中でも最後までがんばる心を育てる活動も設けていますが、やはり肝心なことはご家庭の教育であると思います。この機会に、「がまんすること」について子どもたちとよく話をしてはいかががでしょうか。

